

産婦人科医を志す 後輩の皆さんへ

2021/7/10 医局説明会
岩手医科大学産婦人科学講座
専門研修医 田付駿介

【自己紹介】

名前：田付 駿介

卒業大学：岩手医科大学

初期研修：県立中部病院

2021/4～

岩手医大産婦人科専門研修医

腫瘍Gローテート中



専攻医が経験すべき症例

- (1) 分娩症例150例以上、ただし以下を含む（(d)については(b)(c)との重複可）
 - (a) 経膈分娩:100例以上、(b) 帝王切開:執刀医30例以上、(c) 帝王切開:助手20例以上
 - (d) 前置胎盤症例(あるいは常位胎盤早期剥離症例)の帝王切開術執刀医あるいは助手5例以上
- (2) 子宮内容除去術、あるいは子宮内膜全面搔爬を伴う手術執刀10例以上（稽留流産を含む）
- (3) 膣式手術執刀10例以上（子宮頸部円錐切除術、子宮頸管縫縮術を含む）
- (4) 子宮付属器摘出術（または卵巣嚢胞摘出術）執刀10例以上（開腹、腹腔鏡下を問わない）
- (5) 単純子宮全摘出術執刀10例以上（開腹手術5例以上を含む）
- (6) 浸潤がん（子宮頸がん、体がん、卵巣がん、外陰がん）手術（執刀医あるいは助手として）5例以上
- (7) 腹腔鏡下手術（執刀あるいは助手として）15例以上（上記(4)、(5)と重複可）
- (8) 不妊症治療チーム一員として不妊症の原因検索（問診、基礎体温表判定、内分泌検査オーダー、子宮卵管造影、子宮鏡等）、
あるいは治療（排卵誘発剤の処方、子宮形成術、卵巣ドリリング等）に携わった（担当医、あるいは助手として）経験症例5例以上
- (9) 生殖補助医療における採卵または胚移植に術者・助手として携わるか、あるいは見学者として参加した症例5例以上
- (10) 思春期や更年期以降女性の愁訴（主に腫瘍以外の問題に関して）に対して、診断や治療(HRT含む)に携わった経験症例5例以上
- (11) 経口避妊薬や低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬の初回処方時に、有害事象などに関する説明を行った
経験症例5例以上（担当医あるいは助手として）

今日のテーマ

- ・ 僕がどのような研修をしているか
- ・ 研修し始めて思うこと

今日のテーマ

- ・ 僕がどのような研修をしているか
- ・ 研修し始めて思うこと

～たつきの一日～

8：00～ 採血確認、処方等

9：00～ 回診

～12：00 病棟処置、入院処理

12：00～ 手術、退院処理、カンファなど

当直：6～7回/月

検診・出張応援：数回/月（6月は検診5回ほど、出張2回）

～たつきの一日～

8：00～ 採血確認、処方等

9：00～ 回診

～12：00 病棟処置、入院処理

12：00～ **手術**、退院処理、カンファなど

当直：6～7回/月

検診・出張応援：数回/月（6月は検診5回ほど、出張2回）

経験症例

<婦人科>

- ・ TAH+BSO(+OM) : 9例
- ・ BSOのみ : 2例
- ・ 小手術 : 7例
- ・ 腹腔鏡手術 : 1例

etc

<産科>

- ・ 自然分娩 : 5例
- ・ 帝王切開 : 4例

経験症例

<婦人科>

- ・ TAH+BSO(+OM) : 9例
- ・ BSOのみ : 2例
- ・ 小手術 : 7例
- ・ 腹腔鏡手術 : 1例

etc

<産科>

- ・ 自然分娩 : 5例
- ・ 帝王切開 : 4例

～たつきの一日～

8：00～ 採血確認、処方等

9：00～ 回診

～12：00 病棟処置、入院処理

12：00～ 手術、退院処理、カンファなど

当直：6～7回/月

検診・**出張応援**：数回/月（6月は検診5回ほど、出張2回）

当直が不安！

- ・ 4月からいきなり当直がstart
- 最初は「僕に電話されても・・・」という状態
- 経験して、学んでの繰り返し
- 少しずつ自分でできることが増えていく！

当直が不安！！

- ・ 4月からいきなり当直がstart
 - 最初は「僕に電話されても・・・」という状態
 - 経験して、学んでの繰り返し
 - 少しずつ自分でできることが増えていく！
- ・ 必ず2ndの先生がいる！
 - すぐに相談できる環境
 - 充実したサポート体制！

今日のテーマ

- ・ 僕がどのような研修をしているか
- ・ **研修し始めて思うこと**

岩手医大での専門研修

- ・ 研修医時代より忙しい
- ・ 給料が…
- ・ 恵まれた環境

岩手医大での専門研修

- ・ 研修医時代より忙しい

- その分経験できる事・学べる事はたくさんある！
- 周りと比較しても力がついている！

- ・ 給料が…

- 外勤がたくさん！研修医より潤うかも！

- ・ 恵まれた環境

- 症例が豊富、上級医もたくさんいる！
産婦人科の基礎を学ぶ上でこれ以上ない環境！

最後に

- 研修医の頃とは違い、自分で診療をしてみてさらに産婦人科の面白さを感じるようになった。
- 研修医の経験が役に立つときがたくさん。
今のうちに色々な事を経験してきたほうがいい！
- 産婦人科医として、一緒に働けることを楽しみにしています！